

パブリックコメント意見まとめ

意見募集期間：令和7年5月12日（月）～令和7年6月2日（月）

提出件数：9件

番号	1	案との利害関係	町内に在住している
意見の内容			
どこの部分に対して、おかしいとか反対とか言いたいわけではありませんが、全体を通して現在の延長線で検討されていることが大変ひしひしと感じたため、発言をさせて頂ければと考え投稿いたします。 町内総じて高齢化が著しく、若い人材の呼び込みを検討する必要があると感じます。どうしても産業構造として宇美の産業は製造や流通に偏っており、ITやスタートアップ、また宇宙産業などにかかわりが薄くそのような、若い力が結集する産業に焦点を絞り招致に力を入れてみてはどうかと感じます。 また他の町の真似をしてはあまり意味がないと思いますが、他の町は観光産業で大変成功を挙げているのが散見されます。海外からの観光客は現在増加の傾向にあり、これをつかまない手はありません。 一般的に興味が高い要素とみられる、グルメ、アニメとの連携、家族で楽しめる場所、恒常的に呼び込みを狙える名所の作成、などを検討の上町を挙げて広報に力を入れてみてはいかがでしょうか？ただのハンバーガー屋とか定食屋やスイーツ屋ですら場所と話題だけで続々と人を呼び込む要素となることがあります。 宇美町には大変良い自然や資源やもっと可能性のある施設がたくさんあると考えています。人が動き活性化すればさらに対策を増やすことができるようになると思います。 ご参考にしていただけたら幸いです。			
意見に対する町の見解			
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 ご提案いただいた内容は、今後の施策検討の参考とさせていただきます。			

番号	2	案との利害関係	町内に在住している
意見の内容			
8 ページ 都市計画マスタープランの適切な管理と見直し 「本町の今後の都市づくりは、都市計画マスタープランに基づき、各種制度や事業を活用し実行していくこととなりますが、実行段階において、都市づくりの進捗状況を確認・評価し、必要に応じて見直しを行うといった、都市づくり全般の適切な管理を行っていく必要があります」 8 ページに上記の記載があります。 現状の都市計画マスタープランは、10 年前に制定されています。その時点で 20 年後の宇美町のあるべき姿を皆さんで検討し現在のマスタープランが完成したものと思います。 初期設定から 10 年が経過した現時点で、さらに今後 20 年後の宇美町のあるべき姿について検討することが、今回の見直しであると認識しています。 そこで、『実行段階において、都市づくりの進捗状況を確認・評価し、』がどのように進捗状況の確認と評価が行われたのかをお伺いしたいと思います。 この 10 年間で、当初計画に対し、何が出来て、何が出来ていないのか。出来なかった項目については、何が原因であったのか。 このような分析を真摯に行うことなく、次の計画を議論することは、極めて片手落ちと思います。 PDCA サイクルがうまく機能しているのか、予算計画が、マスタープランに沿った計画であったのか、議会はマスタープランの進捗の確認に有機的機能を果たしているのか、等感じています。 「このまちが、いい。」 わたしたちの誇り 宇美～「宇美町で、いい。」でなく、「宇美町が、いい。」と選ばれる町へ～ 上記の基本理念に賛同し、基本理念に示された宇美町になることを、切に願う、一住民からのシンプルなお伺いでした。			
意見に対する町の見解			
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 都市計画は、その性質上、おおむね 20 年という長期的な視点にたった計画となります。今回お示した改訂案は、現行計画に位置づけた施策・事業の進捗状況や主要プロジェクトの最新の実施状況、その他新規施策の有無等を庁内関係部局とも協議・調整を行った上で、整理をしています。			

番号	3	案との利害関係	町内に在住している
意見の内容			
p. 19 (4)生活道路について、中心地である宇美駅周辺においても歩道が整備されていない道、歩道はあっても街路灯が少なく夜間に歩くのに危険な箇所があるため、そうした箇所の整備によって、特に子育てをしている住民にとって、安全にらせる町に近づけるのではないかと思います。 p. 28 アンケート結果が示してありますが、何についての回答なのかが一見してわかりませんでした。現在グラフ下に表記してある「今後、特に力を入れて行うべき施策」は、グラフ上に記載した方がよいのではないかと思います。 p. 31 地域全体の整備方針として、「レクリエーション拠点や歴史・文化拠点を回遊できる水と緑のネットワーク形成」と記載があります。宇美町の大きな資源である宇美八幡宮周辺を中心として、福岡市中心部にはない自然景観を活かしつつ、歩いても回遊できるような町が整備できれば、観光客や移住を検討している住民にとっても大きな魅力になると思います。宇美八幡宮周辺にはのんびり休める、巡れる場所がすくないと感じていますので、p. 35 に記載のある、空家等対策も絡めたような整備（空家に飲食店を誘致するなど）にも期待しております。 p. 26 「まちづくり DX」について、検討できる体制は整えられているのでしょうか。その体制構築も含め、今後の検討事項として挙げられているのでしょうか。また、宇美町における「まちづくり DX」として、具体的にどういったことを想定されているのかが気になりました。			
意見に対する町の見解			
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 第4章全体構想「道路・交通の整備方針」にも記載しているとおり、今後は人優先の安全・安心な道路空間の構築を目指していくとともに、宇美駅周辺については、駅まち空間の整備も視野に入れながら、人々が集い憩い多様な活動を繰り広げられる場として再構築、利便性があり賑わいのある中心地の形成に向けて取組んでまいります。 また、宇美町のDX推進に向けた体制につきましては庁内検討会議を組織し、検討を進めているところです。まちづくりDXにおいては、関連するデータのオープンデータ化やデジタル技術を活用した計画策定など、可能なところから取組んでまいります。 なお、アンケート結果の記載の仕方など体裁については、見やすい計画書となるよう検討させていただきます。			

番号	4	案との利害関係	町内に在住している
意見の内容			
いつも住みやすい町づくりのために骨折って働いてくださり、ありがとうございます。 あまり関係ないかもしれませんが、資料編 2-2 にある町内の施設の利用について、以前から気になっていたことがあります。 研修室やホールの利用の予約をする際に1ヶ月前ぐらいからしかできないのですが、その理由が町のイベントが入る可能性があるからと聞いたことがあります。本当でしょうか？町のイベントってそんなに急に決まるものなのでしょうか。 せめて3ヶ月前、できれば半年前ぐらいから予約できると、いろんな準備がしやすく利用しやすくなると思うのですが、いかがでしょうか… こういう場を送る意見ではないかもしれませんが、他にする場所がわからないので失礼します。			
意見に対する町の見解			
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 庁内担当部局とも共有させていただきます。			

番号	5	案との利害関係	町内に在住している
意見の内容			
宇美スマート IC は、1 ナンバーも降りれるような仕様にして欲しい、乗用車だけど 1 ナンバーなのでハイラックス等所有 1 ナンバーだとトラックなども降りるから無理だと言われるかもしれませんが、それも想定して計画して欲しいです とにかく道路が狭いので何とか広くして欲しい、子供達が遊べる公園遊具があるところを作って欲しいです、			
意見に対する町の見解			
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 スマートインターチェンジについては、フル規格での設置に向けた検討・関係機関との協議を継続して進めてまいります。 また、道路や公園については、今回お示しした改訂案に基づき、整備を検討していきます。			

番号	6	案との利害関係	町内に在住している
意見の内容			
少し広い広場に 50m. 100m 走路を作ると面白いと思います、簡単に線を引くだけでもみんな計測したくなるはずです。 老若男女とも試したいはずです			
意見に対する町の見解			
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 公園等の整備については、緑の基本計画や公園適正化計画の策定、公園施設長寿命化計画の改訂など、今後個別の計画・事業の中で詳細を検討していくことになるため、ご意見として承ります。			

番号	7	案との利害関係	町内に在住している
意見の内容			
宇美町の自然環境を壊さないようにして下さい 夜、この時期は、多くの蛍が飛ぶ、星空が綺麗な自然環境豊かな所で、住民の多くが、夜、外に出て、眺めています 利便性も必要でしょうが、自然環境を壊さない、長閑さを壊さない方法でお願い致します 都市に住むことを望んで、宇美町に住んでいませんので、よろしくお願い致します			
意見に対する町の見解			
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 近年、緑やオープンスペースの重要性が再認識されていますが、自然環境の整備、有効活用は、うるおいのあるまちづくりだけでなく、脱炭素型まちづくりとしての効果も期待できます。今回お示しした改訂案に基づき、自然資源の魅力と機能を身近に感じられるまちづくりを推進してまいります。			

番号	8	案との利害関係	町内に在住している
意見の内容			
宇美町に限らず人口の減少が心配される中 新しい住宅地は次々にできている状況 違う土地から宇美町へ若い世代に住んでもらうための魅力のある町作りが必要 10年20年後を見据え活性化を図るのに 博多天神に行きづらい 本数が一時間に二本と大変少なく (以前は三本でしたが) 2両のデンチャで満員電車、駅チカは便利だが四王寺や坂の上の地域の方々は成人すぎても送迎している家庭が多くみられる 最近宇美から乗車した女子高生が 満員電車で痴漢がでるようになったそうです 車なければ不便、一人一台の車が必要のイメージがあり宇美町は不便と言われる方も多い 移り住む魅力を高めるためにまずは 利便性を高める事、本数を増やす事を第一に優先していただきたい 駅が無人になりましたがやはり治安を守るために駅員さんがいてほしい みどりの窓口があると定期も買えて大変便利でした 駅員さんがなくなった時は署名運動に協力しましたがかなわずでした 2番目にスーパーを増やし宇美駅横に道の駅をつくるなど車がなくても高齢者が生活しやすい町作り 3番目 もともと田んぼだった土地が住宅になるため暗く歩きづらい場所が多い 電柱を増やし歩きやすく治安のよい町作りを 宇美にきて18年大好きな町です ここ数年はオシャレなお店も増えてTV取材も多く魅力あるコンパクトな町に変化してきました 若者にも高齢者にもやさしい町作りを目指して他地域からも魅力ある宇美町になるといいなと考えます 18年前大野城より引っ越す際に、 えーなんで宇美町に引っ越すの?!あんな田舎にと言われましたが、実際にみると町に近くていいね！と言われます 未来は地下鉄が開通するなど実現できたら 嬉しいです			
意見に対する町の見解			
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 今後は、立地適正化計画の策定も視野に入れながら、「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方に基つき、都市の活力の維持・向上を図るとともに、公共交通と連携したコンパクトなまちづくりをより一層推進していくこととしています。人口減少や少子高齢化、運転士の不足など、人的資源の確保や有効活用などの問題はありますが、人中心の魅力あるまちづくりを推進していきます。			

番号	9	案との利害関係	町内に在住している
意見の内容			
17 ページ 4.1.3 について 一本松公園から、若杉縦走路、大つらら、宝満宮奥の院へ、また、四王寺県民の森から毘沙門堂までの登山道の整備をしていただけたら、小さい子から高齢者までのツアーで町外から観光される方々が増えないでしょうか 一本松公園、県民の森の宿泊施設と体験活動が充実してくれば、幼保小中学校の宿泊学習としての利用を目指し、 高校生、20 代 30 代家族を持ったときに気軽に遊びに来れる場所として整備する のる一とで常にピストンできるなら、ドッグランや高齢の方の憩いの場となれるよう食堂をつくり、働く場所を生み出せるかもしれません 温浴施設、サウナやよもぎ蒸しは今流行っていますが、温水シャワーだけでもあるとさらに全ての世代に喜ばれるのかな、と 防災キャンプで災害へ強い心を育み 登山で野草や野遊びに触れる体験 トレイルランニングやヒルクライム競技の開催 観光資源となれば、収益を道路整備、環境保護等に回せるかと 資料を十分には、目を通せなかったので検討違いなところもあるかもしれませんが 歴史と遺跡と大自然の環境は、宇美町の宝です 人がうまく関わり、循環することで土地がさらに輝き出すのではないかと考えております			
意見に対する町の見解			
貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。 公園等の整備については、緑の基本計画や公園適正化計画の策定、公園施設長寿命化計画の改訂など、今後個別の計画・事業の中で詳細を検討していくことになるため、ご意見として承ります。			